

多摩市議会の新型コロナウイルスワクチン接種等への対応

多摩市議会では、令和2年2月に多摩市議会災害対策連絡会を設置して以降、住民代表の議事機関として、行政と市民の間を取り持ち、双方の意見や考え方をつなぐ役割を果たすべく、定期開催を続けています。

特に、4月から始まった新型コロナウイルスワクチン接種に関しては、市の設置する「災害対策本部」と情報共有を行いつつ、市民の方からの声を少しでも市の対応に反映させるため、多数の質疑・要望等を行いました。

今回は、4月から6月にかけて計6回、延べ8時間以上にわたり行われた多摩市議会災害対策連絡会での対応をご紹介します。



多摩市議会災害対策連絡会の様子

災害対策連絡会で行ったこと①

個別接種の前倒しについて要望書を提出

令和3年5月31日、阿部市長へ「新型コロナウイルスワクチンの個別接種、前倒し実施の要望書」を提出しました。市立病院の無い多摩市では、新型コロナウイルスワクチンの接種は集団接種を中心に行われてきました。しかし、基礎疾患を持つ方をはじめとした市民から、個別接種を前倒しで実施できないかという提案や要望が寄せられていたため、市議会としての要望書にしたものです。

【要望事項】

1. 医師会等と連携のうえ、ワクチン個別接種の推進と前倒し実施。
2. 今後の接種スケジュールに変更の可能性があるとしても、できるかぎり情報を公開して市民の不安払しょくに努めること。

議会からの要望を受け、市内医療機関で予定されていた個別接種の開始は、7月から6月に変更となりました。



ワクチン接種会場

災害対策連絡会で行ったこと②

市への要望・提言

市民の方から私たち議員へ寄せられた、ご要望、お叱り、不安の声を受け、市へ行った要望・提言のうち、対応が図られたものを中心に紹介します。

議会：高齢者のうち、まずは75歳以上の方が確実に接種予約ができるようにしてほしい。

⇒市：後期高齢者、前期高齢者の順に予約の時期をずらすなど対応した。

議会：ホームページ、ワクチン予約サイト等の案内・説明がわかりにくい。誤解を招かない表現にすべき。

⇒市：予約スケジュールやQ&Aなど、その都度、提言を踏まえたわかりやすい表現に更新した。

議会：当日の予約受付が終了したらすぐに周知すべき。

⇒市：ホームページ等のほか、防災行政無線でも案内した。

●その他、基礎疾患のある方・在宅療養中の方等への早期接種への対応や、集団接種会場における接種時の動線の改善など、様々な要望を行っています。

編集会議のメンバーが新しくなりました！

編集会議座長からのご挨拶

2年の任期の「議会だより」編集会議メンバーが新しくなりました。

編集会議は、「議会だより」をそれまでのタブロイド判からA4判用子(16ページ構成)に変更する(2017年5月5日発行のNo.213から)にあたって設置され、今回で5代目の編集会議ということになります。マンネリにならないよう、今後も努めてまいります。

また表紙写真の公募にも、ぜひふるってご応募ください。よろしくお祈りします！



左から、小林座長、山崎副座長、斎藤委員、岩永委員、田村書記(議会事務局職員)、いちいち委員、本間委員

令和3年 第3回多摩市議会定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
			9/1	2	3	4
			本会議 (行政報告等・一般質問)			
5	6	7	8	9	10	11
	本会議 (一般質問)		本会議 (議案等審議)		総務	
12	13	14	15	16	17	18
	健康福祉	常任委員会 生活環境	子ども教育	予算決算特別委員会 (決算審査)		
19	20	21	22	23	24	25
	敬老の日	予算決算特別委員会 (決算審査)		秋分の日		
26	27	28	29	30	10/1	10/2
	予算決算特別委員会 (決算審査)		代表者会議	議会運営 委員会	休会日	
10/3	10/4					
	本会議(議案等審議)					

※目の不自由な方へ、たま市議会だよりを音訳したCD「声のたま市議会だより(デジ版)」を発行しています(一部のパソコンでも再生可)。
申し込みは多摩市議会事務局 ☎042-338-6890へ